

令和5年度 企画政策部 施策展開方針 計画書

1. まちづくり政策(企画政策部関係分)

政策 05 都 市 基 盤	政策展開の方向性							
	市民が暮らしやすく、いつまでも住み続けたいと思えるまちづくりを進めます。 駅を中心としたぎわいのある拠点を創出し、子どもから高齢者、障がいのある方までだれもが安心して過ごすことのできる計画的な市街地整備の推進や、安全で快適な道路環境の確保と公共交通の活性化などによる交通環境の充実によって、暮らしやすさを実感できるまちに向けた都市基盤の形成を進めます。							
	令和5年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）							
	05-01 市街地整備の推進							
	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画マスタープランに基づき、「駅を中心とした集約型都市構造」「地域経済の活性化」「災害に強い安全・安心な都市環境」「江別市の特性を活かした魅力ある都市」を都市づくりの目標とし、土地利用や都市施設の整備などを進めます。目標実現に向け、引き続き関係機関等と協議調整を進めるとともに、各関連個別計画を推進します。 ・高齢者や子育て世代などの市内居住維持や移住による定住促進に取り組みます。引き続き、PR活動や地域おこし協力隊による情報発信等を進めます。 							
	05-02 交通環境の充実							
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通計画に基づく持続可能な地域公共交通網の形成を目指し、地域公共交通活性化協議会において協議や検討を行い、路線バスの利用促進や維持確保支援、市郊外部での移動手段の確保など各種事業を推進します。 							
	政策の成果指標		単位	(初期値)	R元年度	R2年度	R3年度	目標
	市街地整備に満足している市民割合（顔づくり(～R2年度まで)、公園、バリアフリー化、上下水道等)		%	76.7	82.7	82.7	81.9	↗
	交通環境に満足している市民割合（道路環境、除排雪事業、公共交通）		%	57.9	66.6	64.3	57.2	↗
企画政策部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況								
「定住促進事業」 定住に関する相談対応件数		件	3	35	48	48	↗	
「公共交通利用促進対策事業」 バス輸送人員		千人	548	518	385	356	→	

政策 06 子 育 て ・ 教 育	政策展開の方向性							
	子育て環境を充実させることにより、安心して子どもを産み育てられ、就業と子育ての両立もできるまちをつくります。教育では、子どもたちが多様で変化の激しい社会を生き抜いていく力を養成することに主眼をおき、個性を尊重しつつ確かな学力の定着に努めます。安全で安心な教育環境の下で地域社会全体が連携し、次代を担う心身ともに健康な子どもたちを育てます。							
	令和5年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）							
	06-02 子どもの教育の充実							
	ふるさと納税制度を活用し、その返礼品により江別市の魅力に触れてもらい、寄附により市内大学を応援してもらおう。納められた寄附金を原資として、市内大学各校の教育環境の充実を図るための事業に対し、補助金を交付する。							
	政策の成果指標		単位	（初期値）	R元年度	R2年度	R3年度	目標
	子育て環境が充実していると思う保護者の割合		%	44.6	47.9	51.1	50.9	↗
	教育施策に満足している保護者の割合		%	78.0	84.1	90.4	83.8	↗
	「生きる力」が身についた児童・生徒の割合		%	81.7	81.9	—	80.9	↗
	企画政策部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況							
「市内大学教育助成事業」 補助申請事業件数 （※令和5年度新規事業）		件	0	—	—	—	↗	
政策 08 協 働	政策展開の方向性							
	江別市自治基本条例の理念に基づき、市政への市民参加を進めるとともに、市民、自治会、市民活動団体、企業、大学などの各種団体と連携して魅力ある協働のまちづくりを推進します。また、グローバルな視点に立ち、人材・団体の育成を進め、在住外国人とも協力し合うなど、国際交流を推進します。							
	令和5年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）							
	08-01 協働のまちづくりの推進							
	<ul style="list-style-type: none"> 市内4大学が江別市にとっての知的資源、財産であることを踏まえ、大学と地域の連携を進めるため、調査研究助成事業や学生地域活動支援事業の成果を広く発信していきます。 若い世代の大都市圏流出が課題となっている中、市内4大学に約1万人の学生が在籍している地域特性を生かし、ボランティア活動やインターンシップを通じ、学生と地域、企業のマッチングをします。 市内4大学の学生等に対し、スマホアプリによる情報発信や地域交流会を通じ、市の認知度の向上のほか、将来の定住促進を図ります。 							
	政策の成果指標		単位	（初期値）	R元年度	R2年度	R3年度	目標
	協働によるまちづくりが進んでいると思う市民割合		%	23.1	34.1	31.8	33.0	↗
	企画政策部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況							
	「大学連携調査研究助成事業」 「大学連携学生地域活動支援事業」 補助事業申請件数		件	6	10	5	11	↗

政策 09 計 画 推 進	政策展開の方向性																																		
	効率的な行政サービスの執行と健全な財政の確保により、市の基礎自治体としての機能を充実させ、自主・自立の市政運営を推進します。また、市政の透明性を確保するとともに、市民と市の情報共有を図るため、広報広聴の充実を図り、情報公開や個人情報保護制度を適正に運用します。 さらに、男女共同参画による市政運営を推進するために、男女平等意識の醸成に努めます。																																		
	令和5年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）																																		
	09-01 自主・自立の市政運営の推進																																		
	<ul style="list-style-type: none"> ・第6次江別市総合計画を効果的に推進するため、行政評価システムを活用したPDCAサイクルによる進行管理を継続し、まちづくり政策と未来戦略の成果向上を図ります。また、これまでの行政評価・外部評価の意見・提言をもとに、評価の質の向上を図ります。 ・「江別市行政改革大綱」に基づき、時代や環境の変化に合わせた行政運営手法を構築します。また、大綱に掲げる基本目標の実現のため、「江別市行政改革推進計画」を推進することで、行革項目の着実な実行を図るとともに、次期大綱等の改定作業を進めます。 ・さっぽろ連携中枢都市圏の枠組みを通して近隣市町村と各種広域連携事業を実施することにより、江別市の魅力や認知度の向上を目指します。 																																		
	09-02 透明性と情報発信力の高い市政の推進																																		
	<ul style="list-style-type: none"> ・市民との行政情報の共有化を推進し、市政への理解を深めるため、市民が状況に応じて行政情報を容易に入手できる環境整備を進め、様々な機会を通じて市民が意見を提案しやすい環境づくりに努めます。そのために、市民に親しまれる広報誌として、タイムリーで分かりやすい特集記事や、充実したコラム記事の掲載など、市政をより身近に感じられる誌面となるよう、工夫を進めるとともに、誌面、ホームページ、SNSの連携に努めます。また、関心の高いテーマは広報活動と連動させながら、市民の意見が市政に反映されやすくなるように、広聴の充実等を図っていきます。 ・シティプロモートにより江別市の魅力や取り組みを発信します。引き続き食を核に、札幌圏の子育て世代を主要ターゲットとしたPR活動など、江別シティプロモート推進協議会による官民一体の活動に取り組みます。 																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>政策の成果指標</th> <th>単位</th> <th>(初期値)</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市政運営に満足している市民割合</td> <td>%</td> <td>64.7</td> <td>73.2</td> <td>67.5</td> <td>69.1</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>行政情報の共有化を感じる市民割合</td> <td>%</td> <td>72.7</td> <td>79.7</td> <td>74.7</td> <td>78.3</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>男女が平等だと思う市民割合</td> <td>%</td> <td>48.7</td> <td>53.1</td> <td>50.3</td> <td>50.4</td> <td>↗</td> </tr> </tbody> </table>							政策の成果指標	単位	(初期値)	R元年度	R2年度	R3年度	目標	市政運営に満足している市民割合	%	64.7	73.2	67.5	69.1	↗	行政情報の共有化を感じる市民割合	%	72.7	79.7	74.7	78.3	↗	男女が平等だと思う市民割合	%	48.7	53.1	50.3	50.4	↗
	政策の成果指標	単位	(初期値)	R元年度	R2年度	R3年度	目標																												
	市政運営に満足している市民割合	%	64.7	73.2	67.5	69.1	↗																												
行政情報の共有化を感じる市民割合	%	72.7	79.7	74.7	78.3	↗																													
男女が平等だと思う市民割合	%	48.7	53.1	50.3	50.4	↗																													
企画政策部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況																																			
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>「行政評価・外部評価推進事業」 まちづくり政策にかかる成果指標の目標達成割合</td> <td>%</td> <td>-</td> <td>87.9</td> <td>86.0</td> <td>77.6</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>「行政評価・外部評価推進事業」 計画的に成果が上がっている事務事業の割合</td> <td>%</td> <td>93.0</td> <td>85.6</td> <td>61.4</td> <td>65.6</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>「広報えべつ発行事業」 広報えべつを読んでいる市民の割合</td> <td>%</td> <td>84.8</td> <td>81.7</td> <td>76.9</td> <td>79.9</td> <td>↗</td> </tr> </tbody> </table>							「行政評価・外部評価推進事業」 まちづくり政策にかかる成果指標の目標達成割合	%	-	87.9	86.0	77.6	↗	「行政評価・外部評価推進事業」 計画的に成果が上がっている事務事業の割合	%	93.0	85.6	61.4	65.6	↗	「広報えべつ発行事業」 広報えべつを読んでいる市民の割合	%	84.8	81.7	76.9	79.9	↗								
「行政評価・外部評価推進事業」 まちづくり政策にかかる成果指標の目標達成割合	%	-	87.9	86.0	77.6	↗																													
「行政評価・外部評価推進事業」 計画的に成果が上がっている事務事業の割合	%	93.0	85.6	61.4	65.6	↗																													
「広報えべつ発行事業」 広報えべつを読んでいる市民の割合	%	84.8	81.7	76.9	79.9	↗																													

2. えべつ未来戦略(企画政策部関係分)

戦 略	■具体的施策 「関連事業」(担当課)
戦 略 1 にぎわいと活力を創出するまちづくり	
戦 略 2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり	
戦 略 3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり	①健康増進活動の推進 「生涯活躍のまち整備事業」(政策推進課)

3. 企画政策部の資源

		実績			予算額	
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
歳出予算額 (千円)	一般会計 (A)	114,053	256,024	182,996	193,186	201,211
	特別会計 (B)	0	0	0	0	0
	合計 (A+B)	114,053	256,024	182,996	193,186	201,211
正職員人件費 (千円)	人工 (a)	30.00	31.00	31.00	31.00	37.00
	平均単価 (b)	7,687	7,629	7,607	7,768	7,683
	人件費 (a×b)	230,610	236,499	235,817	240,808	284,271
総額		344,663	492,523	418,813	433,994	485,482